



佐々木良一郎議員

市町村合併

# 合併に対する考えに変わりはないか

## 自立の方針を再検討する結果は出ていない

**質問** 合併新法により、県は、市町村合併を推進するとしている。当面合併はしないとしている町長の考えは今も変わらないか。

当面合併はしないとしている「当面」とは何年を考えているか。沼崎町政のうちは合併しないということか。それは自分の保身のためか。広く町民からアンケートを取るべきと思うがどうか。

**沼崎町長** 県は四月に「自主的な市町村の合併に関する構想」を発表したが、合併は市町村の自主性に委ねるものであり強制はしないとの基本方針である。合併に対する町の基本的

な考えは「当面自立」であるが、この方針は、四年前に開催された住民懇談会などでの意見や町民世論の動向を見極めた上で、議会全員協議会で説明し議員の大半の同意を得たと理解している。その後、平成十五年の町議会議員選挙、翌年の町長選挙により民意が問われたと考えるが、「当面自立」の方針を再検討する結果は出ていない。

「当面」とは何年かについては、「三位一体改革」の行方も定かではなく、地方自治体をめぐる環境がどう変わるか不明のため年数を明示できずこの表現をした。

### 外来漁船誘致

## 県内外の船主、買い付け先を訪問

## 引き受け体制の整備が先ではないか

**質問** 本年度の施政方針で、外来船誘致活動を積極的に支援するとしている。私は、それを引き受ける体制の整備が先だと思うが、

地元の漁連、買受業者、加工業者とはどのような話し

合いをし、進めようとしているか。

**沼崎町長** 本年三月十四日に協議会の設立総会が開催され「山田魚市場外来漁船誘致協議会」が発足した。本年度の事業計画は、県

### 町の考えを聞く



昨年のサンマ水揚げの様子（山田魚市場）

内外の船主及び買い付け先への訪問、山田漁連の名前入りタオルの作製、勉強会の開催などである。

五月二十日には、第一回役員会が開催され、具体的な誘致活動が協議されている。七月中旬には、サンマ漁船の誘致のため、石巻、小名浜、銚子の買い付け先及び漁船団を訪問することになっていく。また、八月下旬には、スルメイカを対象としたトロール船の誘致を図るため、宮古、釜石の船主訪問が予定されている。